

# 「家庭学習MGC」実践例

姶良市立山田小学校  
5・6年

## ○ 家庭学習の基本的な考え方

★ まずは、「基礎・基本」を身付けるために、学校から指示された課題に一生懸命取り組む。(保護者の見届けもお願いしながら)(6年生)

見届けをして、朱書きの訂正や励ましのコメントを書いてくださる保護者もいる。



★ 友達のよいところを参考にして自分の学習に生かすため、良い学習例を掲示している。(6年生)

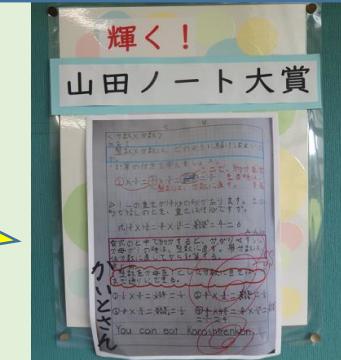
自分なりの解き方のポイントを書いていたり、丁寧に取り組んでいたりしたら、掲示する。

「60・90(時間を重視)」から「マイゴールチャレンジ(質を重視)」へ観の転換を!



★ 自自分で学びを分析し、調整する力を高めるために、※「けテぶれ」学習に取り組んでいる。(5年生) 左の資料は初めての説明の際に使用したもの。

け:計画 テ:テスト ぶ:分析  
れ:練習 のサイクルで学習している。



## ○ MGCの取組

### 【小学5年生 国語科のMGC】

「学びを分析し調整する力を伸ばすために、『けテぶれ』に取り組んだ家庭学習」

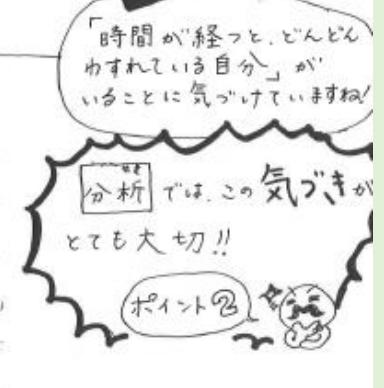
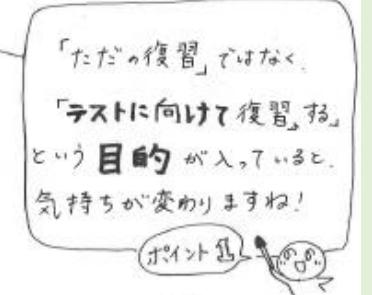
## けテぶれ通信!! No.3 10月28日㈬

児童自身が家庭学習の計画を立てている。

け(計画)  
テ(テスト)

自己の学びの分析をしている。

ぶ(分析)  
れ(練習)



担任が通信を出し、良い取り組みを広げている。

児童の良いところを紹介し、価値付けている。